

会員交流会は見送ります



iくらぶは本年度、会員交流会の開催を見送ります。会員交流会は毎年度1回開催することにしていましたが、事務局では、新型コロナウイルスの感染防止、参加する会員の皆さまの健康や安全を最優先すると、開催は困難と判断しました。2019年度に続き開催できず、誠に残念ですが、ご理解くださるようお願い申し上げます。

また、茨城新聞社の主催事業で、4月の「日立さくらロードレース大会」が新型コロナの影響により2年連続で中止となりました。「第48回日本の書展茨城展」（4月10日～15日、ヒロサワシティ会館）、「第45回茨城工芸美術展」（5月12日～18日、京成百貨店）は開催に向けて準備を進めています。ワクチン接種が始まり、新型コロナの早期収束を願うばかりです。

茨城新聞イメージキャラクター
「ひばぶん」です



今年は 創刊130周年 記念事業を展開

茨城新聞は今年7月5日に創刊130周年を迎えます。

記念事業として、2月から防災キャンペーンを始めました。新聞紙上で6月まで毎月1回防災特集を掲載するほか、東日本大震災発生から10年となる3月11日には別刷り特集を発行します。

防災ハンドブックも作成しますので、iくらぶ会員向けのプレゼントにする予定です。

また、6月からは、茨城の政治や産業、教育、文化の近代化、発展に多大な貢献をした飯村丈三郎（1853～1927年、下妻市出身）にスポットを当てる新聞連載を始める予定です。

2月に放送開始したNHK大河ドラマの主人公は2024年に1万円札の顔となる渋沢栄一ですが、飯村は茨城にとって、渋沢のような存在です。お楽しみに。

来春入社社員を募集しています

茨城新聞社は2022年4月入社の社員を募集しています。新型コロナウイルスの感染防止のため、会社説明会はオンラインで開催します。会員の皆さまのお知り合いの方で就職活動をしている学生さんらがおられましたら、ぜひ「茨城新聞社で社員を募集している」と一声かけていただければ幸いです。

募集内容は次の通りです。

【総合職】記者、営業、IT技術職等。※配属先は入社後に決定

【採用人数】5人程度

【応募資格】1993年4月2日以降の生まれで4年制大学または大学院を卒業(修了)、もしくは2022年3月に4年制大学または大学院を卒業(修了)見込みの方。学部・学科不問。

【応募方法】就職情報サイト「マイナビ2022」から当社にエントリーする。当社ホームページ「茨城新聞クロスアイ」のリンクから入れます。

【応募締め切り】3月31日(水)書類選考の上、筆記試験(Webテスト)に参加いただく方に連絡します。

【問い合わせ】茨城新聞社総務局人事部
(電)029(239)3002